

探究科学科 Q&A

探究科学科（理数科学科・人文社会科学科）に入学してから卒業するまでの流れはどのようになっていますか。

探究科学科では高校入試の際に80人を募集し、1年生の時には探究科学科の生徒として、全員が同じ教科・科目を学習します。2年生に進級するときに、興味・関心、進路希望などに応じて理数科学科と人文社会科学科のうちどちらかを選び、選んだ学科で学習することになります。学科の選択については、生徒のみなさんが安心して選択できるよう、教員がきめ細かくサポートします。

探究科学科では、探究型の学習が重視されることで、大学入試に不利になるのでしょうか。

大学入試は「何を学んだか」だけでなく、志望理由書・面接など様々な方法で「どのよう学んだか」どのように学ぼうとしているかについても評価するものになってきています。探究科学科での学習は、この新しい大学入試に対応した、「総合的で高い学力」を伸ばすものです。したがって、大学入試に不利になることはありません。進路希望を実現するために行ってきたこれまでの南高の授業をしっかりと行つたうえで、さらに充実した探究型の学習を行います。

探究科学科に進学した場合、3年間クラス替えはないのですか。

1年生から2年生になる時にはクラス替えを行います。2年生から3年生に進級する時にクラス替えをするかどうかは未定です。理数科学科と人文社会科学科の生徒が同じクラスで学ぶ可能性もあるからです。なお、理数科学科と人文社会科学科は異なる教育課程で学習しますので、途中から学科を変えることはできません。

探究科学科に入学するときに、探究したいテーマをもっている必要がありますか。

入学する段階で必ずしも探究したいテーマをもっている必要はありません。テーマを見つけることも探究型の学習の大切な要素ですので、入学後に学びを深めながら探究するテーマを考えていくことができます。もちろん探究したいテーマがある人は、そのテーマについて探究を深めていくこともできます。

探究科学科に入学した場合、部活動を行うことができますか。

探究科学科に入学した場合も部活動を行うことができます。探究科学科の教育課程では、1・2年生の授業数が普通科に比べて1週間あたり1時間多くなっていますが、可能な限り普通科の生徒と同じように部活動ができるよう工夫します。部活動を含めた調和のとれた学びによって、これからの時代に求められる「総合的で高い学力」を育むことができます。

松江南高校の教育方針

【目指す学校像】

主体的・探究的な学びを推進し、地域の進学拠点校として信頼される学校

【育てたい生徒像】

- 心身ともに自立し、基礎的知識・技能を習得・活用してより深い学びを主体的に実践する生徒
- 課題の解決や新たな価値の創造に、他者と切磋琢磨し協働して取り組むことができる生徒
- 学びを通じて自らのフィールドを見出し、強い意志で果敢に挑戦することができる生徒



～夢の扉を開くカギをみつけよう～
島根県立松江南高等学校
 〒690-8519 島根県松江市八雲台1-1-1

TEL(0852)21-6329(代表)
 FAX(0852)21-1975
<http://matsue-minami.ed.jp/>



島根県立松江南高等学校

島根県
初開設!!

探究科学科 スタート!!

令和3年
4月

高い専門性と柔軟な発想力を伸ばし、
あなたの「やりたい」を学びにします!

これからの時代に求められる力を育てます。

大学入試改革に対応できる総合的かつ高い学力を育てます。

「探究科学科」のコンセプト

～みなさんの「Will(意志と未来)」を育てます～

\\ 知りたい \\ やりたい \\ 挑戦したい \\



知識・技能の確実な習得

※文理融合＝「文系」「理系」という区別にとらわれず、幅広い知識と豊かな発想力を身につけられる学びです。今、大学等でも「文理融合」の学部が増えています。

「探究科学科」では、1年次には全員が共通の科目を学びます。
 2年次からは、「理数科学科」、「人文社会科学科」のどちらかを選択します。

グローバル社会を生き抜き、
その持続可能な発展に貢献する
志の高い人材の育成

より高い進路目標を達成する
総合的かつ高い学力

自分の主体性を軸に、または他者と協働して
価値を創造する力

多面的な見方・考え方で
「学び」を発展的に活用する力

理数科学科

数学、理科などの理系分野および英語の学習に重点を置く。

人文社会科学科

英語、国語、地理公民などの文系分野の学習に重点を置く。

1年次

探究科学科
 (定員80名)
 両学科で共通の科目を学習

2年次
3年次

理数科学科

数学、理科などの理系分野および英語の学習に重点を置く。

人文社会科学科

英語、国語、地理公民などの文系分野の学習に重点を置く。